

講義録レポート

講義録コード

03-22-4-02-[2] - [0] [7]

講座	税 理 士	科目	財務諸表論
目標年	2022年合格目標	テキスト	No. (2)
コース	基礎マスター	回数	第 (7) 回
用途	ビデオブース		
	WEB通信 ・ DVD通信 ・ Webフォロー ・ 音声DLフォロー		

収録日	2021 年 9 月 30 日		
講師名	的場 宏大 先生	板書	4 枚 ※レポート含まず (名称/該当教材)
		その他	2 枚 補助レジュメ (名称/該当教材)
			枚

授業構成	講義 ⇒ 講義 ⇒ 講義
	ミニテスト解説 有形固定資産 有形固定資産 有形固定資産 無形固定資産

実施テスト	【 ● 】ミニテスト テキストNo.(2)第(7)回	テストでの正誤
	【 】実力テスト 【 】その他 () 【 】なし	【 】あり 【 ● 】なし 【 】問題 【 】解答用紙 【 】解答解説
	実施時間 (10) 分	

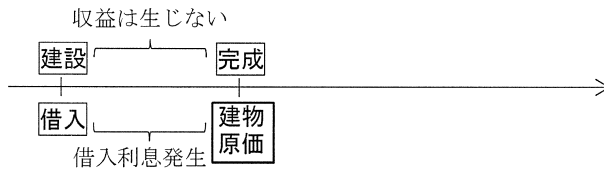
使用教材	【 】基本テキスト No.() <small>該教書ページは必ずその中のコントロールページを複製してください</small>
	【 】トレーニング No.() 【 ● 】理論テキスト
	【 】ポイントチェック 【 】その他()

配布教材	【 】基本テキスト No.() 【 】ポイントチェック
	【 】トレーニング No.() 【 】理論テキスト
	【 】トレーニングシート No.()
	【 】テスト帳合レジュメ <<講義録添付なし>> ()
	【 】別途配布レジュメ <<講義録添付あり>> ()
	【 】その他 ()

備考	* ビデオブースにてご視聴の方へ 正確な講義時間につきましては、DVDケースの背表紙下に記載されていますので適宜ご確認下さい。 (例) ①51 記載の場合、前半講義 51分 (答練・演習の場合は、解説もしくは事前講義 51分を表します)

補助レジュメ：No.2-7

◎ 自家建設に要する借入資本の利子の取扱い（例外）



※ただし、原価算入した場合には利息が減価償却費に含まれ、営業費用（販管費）として表示されてしまうなどの問題点が指摘される。

◎ 交換

(1) 同一種類・同一用途の交換 ⇒ 譲渡資産と取得資産との間に投資の継続性あり

ex) 当社所有の土地A（簿価 100、時価 120）と引換えに土地Bを取得した。

(2) 異種資産の交換 ⇒ 譲渡資産と取得資産との間に投資の継続性なし

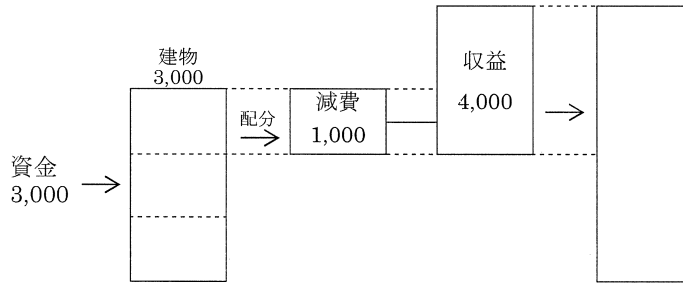
ex) 当社所有の有価証券（簿価 100、時価 120）と引換えに土地を取得した。

① 売却

② 取得

補助レジュメ：No.2-7

◎ 固定資産の流動化



◎ 自己金融（資金留保効果）

<損益計算書>

収益
費用

利益

<現金収支表>

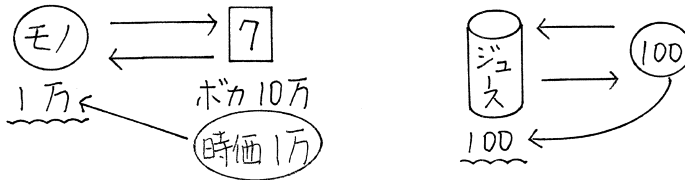
収入
支出

収支

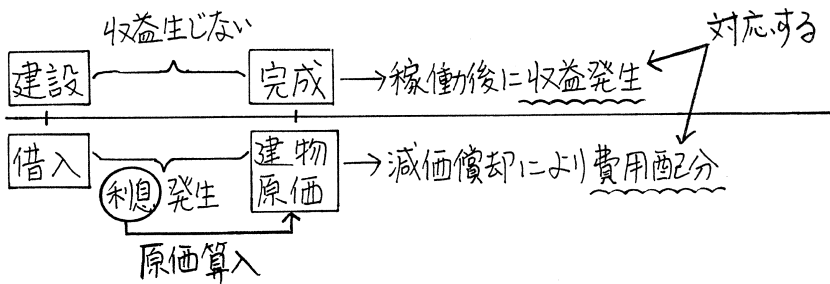
税 理 士 講 義 録	コース 講義等	基礎マスター	科 目	財務諸表論	回 数	テキストNo.2 第7回

配布物	★ テ ス ト 類 : []	講 師	的 場 先生
	★ その他の配布物 1 : []		
	★ その他の配布物 2 : []		

黒 板 内 容



◎ 自家建設に要する借入資本利子(例外)(P.83)



税 理 士 講 義 録	コース講義等	基礎マスター	科目	財務諸表論	回数	テキストNo.2 第7回
-------------	--------	--------	----	-------	----	-----------------

配布物	★テスト類： []	講師	講 義 場
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		先生

黒 板 内 容

① 交換

投資の継続性あり

1) 同一種類・同一用途

ex) 土地A(簿価100時価120)と引換えに土地Bを取得

土地B(100) / 土地A 100
自己資産の簿価

定義 意義

投資の継続性なし

2) 異種資産

ex) 有価証券(簿価100時価120)と引換えに土地を取得

① 売却

現金120 / 有価100
有価の時価 / 売却益20 } 投資の清算

② 取得

土地(120) / 現金120 } 再投資

② 流動化 (P.84)

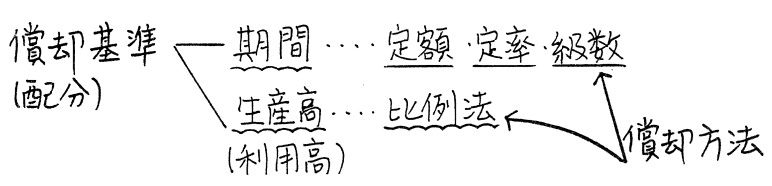
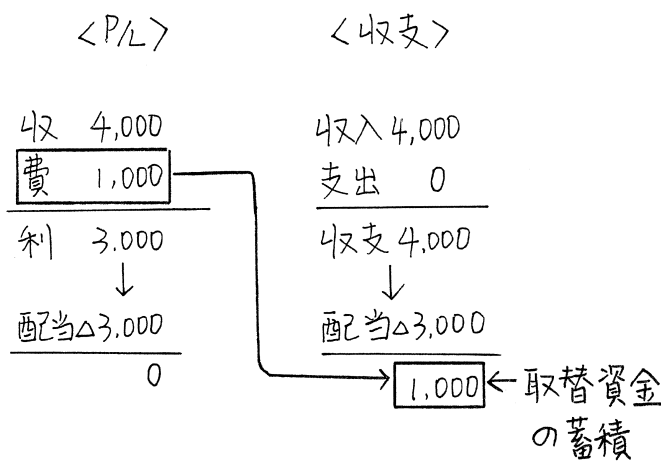
流動化
1000
1000
1000

(1500
1000
500)

<h1>税 理 士 講 義 録</h1>	コース 講義等	基礎マスター	科 目	財務諸表論	回 数	テキストNo.2 第7回
----------------------	------------	--------	--------	-------	--------	-----------------

配布物	★テスト類： []	講	的場 先生
	★その他の配布物1： []	師	
	★その他の配布物2： []		

黒 板 内 容



初期に多額の減費
 → ① 投下資本の早期回収
 ② 総費用負担の平準化

$1,000 \times \frac{100\text{km}}{1000\text{km}} = 100$
 自己創設のれん
 (主観)

税 理 士 講 義 録	コ ー ス 講 義 等	基礎マスター	科 目	財務諸表論	回 数	テキストNo.2 第7回
-------------	----------------------------	--------	--------	-------	--------	-----------------

配布物	★ テ ス ト 類 : []	講 師	的 場
	★ その他の配布物 1 : []		先生
	★ その他の配布物 2 : []		

黒 板 内 容	
<p>資産 1,200 / C 1,000 期待利益 200</p> <p>自己創設のれん 200が含まれている</p>	